



Be an ACE!

大志・貢献・活力

県立直江津中等教育学校

H28 学校だより No. 1

平成 28 年 4 月 4 日発行

平成 28 年度が始まりました。教職員と保護者、地域で「Be an Ace」の具現化を目指します！

第 1 学期始業式 校長あいさつ

校長 加藤 徹男

平成 28 年度が始まりました。皆さんは、今朝登校すると、それぞれ新しい学年の教室に入ったと思います。新しいクラスに入って、どんな感じだったでしょうか。新しいクラスメートや担任の先生に慣れるまで、少し不安な面もあると思いますが、昨年度までとは違う新たな気分で新年度をスタートさせてほしいと思います。

今ほど、深井乃衣さん、田中百花さん、大島稜介さんに新年度の抱負を発表してもらいました。是非、目標を達成できるように努力してほしいと思います。また、発表してもらった 3 人以外の皆さん一人ひとりにも、新しい年度が始まるのに合わせて、今年度の目標をしっかりと立ててほしいと思います。

ところで、目標を立てるときには、いろいろな目標の立て方があります。例えば、「将来、医者になって病気で困っている人を助けたい」とか「ノーベル賞を受賞できるような研究者になって、世界に貢献する」といった、少なくとも数年から数十年かからないと達成できたか確認できないような壮大な目標を掲げる場合があります。その一方で、「今年は数学の定期考査で 80 点以上取れるようにしよう」といったような比較的短い期間で達成できたか確認できるような目標を掲げる場合もあります。最近では、比較的容易に達成できそうな目標を立てて短期間で達成するというサイクルを繰り返すと、自信が付いて大きな目標にも挑戦しやすくなるという考え方もあり、民間企業などでは、業績をアップさせるために、そういった方法を取り入れているところもあるようですが、今日は夢や目標を掲げるならば、できるだけ大きな夢や高い目標を掲げることも大切だということを話したいと思います。

皆さんは、壱萬円札に肖像が描かれている福沢諭吉について、多少なりとも知っていると思います。江戸時代末期から明治の中期にかけて活躍した思想家であり、教育者で、『学問のすすめ』の著者、慶應義塾大学の創設者として広く知られている人です。この福沢諭吉が『学問のすすめ』の中で、「心事 高尚ならざれば 働きもまた高尚なるを得ざるなり」と書いています。これは、「心に高い志をもっていないと、あてもなく月日を過ごし、努力をおこたってしまうので、結局はよい働きもよい結果も得られない」という意味です。逆に、心に大きな夢や高い目標を掲げていると、それを達成するために、積極的に行動したり、努力を重ねるようになるので、結果として、目標がすべて達成されなくても、想像以上に成長して、それなりの成果が得られるようになるものだ、といった教訓として紹介されます。

似たような話は、大学受験の進路指導をしていると、経験することがあります。高校 1 年生のときには、志望校として難関大学を考えている人が多いのですが、学年が進んで大学受験が近づいてくると、学校の成績が思うように伸びていなかったり、模擬試験で良い判定がでていなかったりということを理由に、志望校を合格可能性の高い第 2 志望や第 3 志望の大学にあっさり変えてしまう人がいます。本人としては、志望校を変えたことで、油断したり、勉強で手を抜いたつもりはないのですが、実際には目標を下げたことに合わせるかのよう成績も下がってしまい、本来は合格可能性が高かったはずの第 2 志望の大学にも不合格になってしまったということがしばしばあります。それとは逆に、志望大学を変えずに頑張り続けていたら、途中の模擬試験では良い結果が一度も出ていなかったのに、最後になって急激に成績が伸

びて合格できたとか、さすがに第一志望は不合格だったけど、最初は難しいと思われていた第2志望の大学に合格できたというような話は決して珍しいことではありません。そういう事例を見ていると、皆さんのように若い人の場合は、少しストレスを感じるくらいの高い目標を掲げた方が、無意識のうちに頑張ろうとする力が湧いてきて、良い結果に結びつくのかなと感じています。

ところで、大きな夢とか、高い目標といっても、先ほど話した「ノーベル賞を受賞する」といった例のように、何十年間も努力し続けないと達成できるかどうか分からない目標だけでは、それを達成しようとする意欲を長い間維持しているのは、とても難しいものです。また、あまりにも目標が高すぎると、それを達成するために、具体的に何をすればいいのか見当も付かないということになってしまいます。ですから、大きな夢を達成するために、数年くらいで達成できる中程度の目標が必要になります。さらに、その中程度の目標を達成するためには、目の前の課題を解決するための身近な目標も必要になってきます。

「千里の道も一歩から」という諺もあります。これは、中国の思想家である老子の言葉を引用したのですが、「千里の道にたとえられる遠い旅路も足もとの第一歩を踏み出すことから始まるように、大きな事業でも、まず手近なところから着実に努力を重ねていけば成功することができる」という教えです。

新しい年度を迎えて、皆さんには、まず目標を立ててほしいと思います。次に、それを達成するために具体的に何をすればよいかを考えてください。そして、一歩ずつでも目標に近づけるよう、とにかく「実際に取り組んでみること」それが何よりも大切です。

では、平成28年度が生徒の皆さんにとって、実り多い一年となることを祈念して、今日の話を終わります。

新任14名（常勤）のスタッフを紹介します。よろしくお願いします！

新たな目標と希望をもって新年度を迎えた生徒たちを全力で支援していきますので、ご家庭のご協力をよろしくお願いします。



島津優子教頭



渡辺徳彦教頭



高橋房子事務長



上村木綿子教諭



加藤貴宏教諭



齋木陽介教諭



坂口小百合教諭



笠原正博教諭



堀江光典教諭



加藤栄一教諭



小川善則教諭



宮澤雅子教諭



小島利幸教諭



市川里佳主査

職名	教科	氏名	前任校等	職名	教科	氏名	前任校等
教頭	国語	島津 優子	県立国際情報高校	教諭	理科	堀江 光典	県立新潟中央高校
教頭	国語	渡辺 徳彦	糸魚川中学校	教諭	理科	加藤 栄一	三和中学校
教諭	国語	上村木綿子	県立高田北城高校	教諭	理科	小川 善則	県立糸魚川高校
教諭	数学	加藤 貴宏	県立新井高校	教諭	英語	宮澤 雅子	県立高田北城高校
教諭	数学	齋木 陽介	県立小千谷高校	教諭	英語	小島 利幸	県立久比岐高校
教諭	数学	坂口小百合	青海中学校	事務長		高橋 房子	上越東農林事務所
教諭	数学	笠原 正博	県立新潟南高校	主査		市川 里佳	県工業技術総合研究所

今後の主な日程

- 4月 5日(火) 入学式 後期課題テスト ランチなし 部活動なし
6日(水) 1年NRT検査 2~6年課題テスト 部活動集会 PTA理事会
7日(木) 1年知能検査
8日(金) 発育測定
11日(月) 生徒会オリエンテーション 1年心臓検診 4年心臓検診、結核検診
13日(水) 尿検査1次 第1回委員会 PTA役員会
14日(木) 歯科検診
15日(金) 尿検査1次

※学校により「Be an Ace」は原則毎週末に発行しホームページに掲載します。パスワードは「beanace」(小文字・スペースなし)となりますのでご確認ください。